

交通安全と安全学習

生活指導部

新学期、子供たちは、新たな希望を胸に登校してきたことと思います。心輝く元気いっぱいの毎日、当たり前が続くように思いがちですが、「まさか」の事故は突然やってくるもの。少し考えるだけでも、危険はいくらでもそばにあります。御家庭においても、日頃から、子供たちの危険意識を高める言葉がけがとても大切です。

学校でも、交通ルールを守ることや安全に生活できるようにするための指導を、年間を通じて行っています。4月には、教職員やPTA校外委員が、新学期の数日間、登校時に通学路に立ち、交通安全の指導をしていきます。また、4月20日（土）にセーフティ教室があります。1，2，3年は、本富士警察署の方から、連れ去り防止について教えていただきます。その後、保護者の皆様と本富士警察署の意見交換会もあります。ぜひ、御参会ください。

その他、交通安全教室や学校防災宿泊体験（4年生）なども計画していきます。また、毎月第1火曜日を「安全指導日」と位置付け、「通学路での安全」「校庭での安全」「誘拐予防」など毎月テーマに沿い、安全について指導していきます。毎月計画されている避難訓練では、「火災」「地震」「不審者の侵入」など、様々な状況を想定し行っています。このような学習や訓練を通して、いざというときに自分の身をどう守るか、適切な判断ができる力を養っていきたくと考えています。

生活時程について

教務部

いよいよ来年度から新学習指導要領が改定になります。文京区では、既に先駆けて、昨年度から「外国語活動」を実施しています。5・6年生は年間70時間、3・4年生は35時間実施します。また、月に1回、水曜日の朝の時間に英語タイムを行います。外国語活動の時間を確保することに伴って、昨年度から生活時程が大きく変わりました。子供たちの外国語活動が、より充実したものとなり、生きて働く力の礎になるよう努めてまいります。

また、子供たちにとってより良い学校生活となるよう、水曜日の朝の時間には、地域支援スタッフによる読み聞かせを行います。金曜日は、児童集会や縦割り班活動、体育朝会を通して、異学年での交流を図ったり、体を鍛えたりすることで、心も体も健康な子供を育てていきます。火曜日と木曜日には、たくさん地域支援スタッフの方に見守っていただきながら、朝遊びを継続して行います。

今年度は、4月から5月にかけて10連休があることから、授業の時間を確保する必要があるため、例年休業日となっていた都民の日と開校記念日にも通常授業を行います。子供たちが生き生きと学習し、楽しく学校生活を送ることができるよう尽力してまいります。どうぞ御理解、御協力をよろしくお願い致します。

ひとりひとりの児童を大切に

学びの教室

文京区では、今年度より学びの教室の拠点校を2校から8校に増やしました。本郷小学校では、その学びの教室の拠点校となります。学びの教室の教員は、月・火・木曜日に本郷小学校に勤務し、学びの教室での指導と教室支援を行います。水・金曜日は湯島小学校に巡回し、同様に学びの教室での指導と支援を行います。児童の困り感を見取り、適切な手だてと支援を模索し、児童が教室での日常生活を円滑に過ごし、学校生活を楽しめるよう、指導と支援に努めます。

〈スクールカウンセラーとのふれあい活動〉

今年度は、下村麻衣スクールカウンセラーと中平綾子スクールカウンセラーの2人体制となりました。下村麻衣スクールカウンセラーが週2回（月、木曜日）、中平綾子スクールカウンセラーが週1回（火曜日）勤務します。個別に相談をお受けする他、全学級の様子を参観したり、各教室で給食を共にしたりしながら、子供たちとふれあう時間を多くもつようとしています。なお、今年度も1学期中に4～6年生を対象としたスクールカウンセラーによる全員面接を実施します。